

ARS

アルス(ARS)とはラテン語で、ARTの源である。つまり、熟練、技術、学術、芸術、知識、学、原理…といったような意味をもつ。新潟工業短期大学を設置する学校法人は新潟科学技術学園と称すが、そこにいう「技術」の源流はまさしくアルスに求められなければならない。本学は単なる技術屋の養成ではなく、技術と知識と心が一体となって、アルスの領域にまで高められるそういった人間を生み出そうと指向している。



=ご挨拶=



新潟工業短期大学後援会
会長 石黒 健一
(株式会社ニイガタ文具 代表取締役社長)

令和3年度の後援会会長に就任いたしました石黒でございます。

後援会員の皆様には、日頃から本会の活動に対してご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本会は、昭和の開学に始まり、平成の時代を駆け抜け、令和の現在に至るまで50年を超える歴史ある新潟工業短期大学の後援会です。会長として身が引き締まる思いでございます。これまでも、賛助会員として種々活動に参加させていただきましたが、これからは会員皆様の代表として本会を盛り上げていく所存でございます。

新潟県には、本学卒業の経営者が多数活躍しております。厳しい環境下の社会で、苦難を乗り越え競争に勝ち、起業に結び付けた方が大半だと想像いたします。在学中に習得された知識と技術を存分に生かされた結果でしょう。

学生の皆さんには経営者になることも目標の一つとして勉学に励んで下さい。

新型コロナウイルス感染の収束が見通せないなか、経営を含めた足元の環境は厳しく、目の前に横たわる障害は大きいでしょうが嘆くことなく打開して行きましょう。

後援会として学生の皆さんが、充実した大学生活を送れるよう各種の支援や行事に全力で取り組みをいたします。

保護者の皆様、教職員の皆様、そして後援会の趣旨に賛同される皆様のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

=ご挨拶=



新潟工業短期大学後援会
顧問 佐藤 孝
(新潟工業短期大学学長)

昨年は、新型コロナウイルス感染症対策に迫られていることと、その対策に後援会並びに同窓会の皆様のご援助を頂いたことをご報告させていただきました。その際には、1年後にもまだ感染が治まっていないとは考えてもおりませんでした。昨年ご報告させていただいた対策は今も継続しておりますし、皆様のご支援並びに学生・教職員の献身的努力のお陰で、現在まで本学からは1名の感染者も出さずに対面での講義並びに実習を行っております。2019年度から留学生を積極的に受け入れ始め、2021年3月にその学年の卒業生が出ました。日本語での受験に不安もありましたが、留学生35名を含む受験者89名全員が今年の2級ガソリン自動車整備技能登録試験に合格してくれました。今回、このご報告ができることを大変うれしく思っております。しかしながら、学内有志の寄付やフードバンク新潟の皆様のご支援を受けて、昨年と同様に留学生に食料配布を行わざるを得ない状況は続いています。今後の更なる支援についての検討も進めております。かねてより後援会の皆様には様々なご支援を頂いておりますが、これからも引き続きご支援を頂ければ幸いです。どうかよろしくお願い申し上げます。

令和3年度後援会役員名簿 (敬称略)

【役員】		
会 長	株式会社ニイガタ文具 代表取締役社長 石黒 健一	賛助会員
副会長	市村 一也	父母会員
2年生評議員	赤塚 美由紀	父母会員
	作田 恵	父母会員
1年生評議員	市村 一也	父母会員
	水野 睦	父母会員
監 事	株式会社文信堂書店 加藤 昭彦	賛助会員
	高野 剛	特別会員(本学教授)
幹事長	坂井 淳	特別会員(本学講師)
幹 事	川崎 信隆	特別会員(本学講師)
	太田 卓馬	特別会員(事務部長代理)
【顧問】		
顧 問	佐藤 孝	新潟工業短期大学長

MESSAGE

こんにちは自動車工業科学科長の鈴木です。趣味は写真の通りバイクです。趣味はさておき、本学の学習についてお話しします。本学の建学の精神は「実学一体」です。その解説には「実学一体を修得し、積極的に地域社会に貢献する、そのような技術者になってもらいたい…」とあり、その実現には学習成果(学修ではなく学習です)が重要と考えています。教員が「何を教えたか」よりも学生が「何ができるようになったか」です。本学の大きな学習成果は国家資格の取得ですが、学生には毎日の学習においてこそ学習成果を意識してほしい、今日の講義・実習で何ができるようになったか理解・確認してほしいと感じています。シラバスには毎回の講義・実習の学習到達目標が具体的に記載されています。ぜひ一度ご覧いただき、ご子息、ご息女の学習成果獲得を応援してあげてください。



自動車工業科学科長
教授 鈴木 真人

2年生へ

二級自動車整備士資格 合格にむけて

整備技術講習が始まりました

二級自動車整備士国家試験はガソリンとジーゼルそれぞれに学科試験と実技試験があります。実技試験免除となる整備技術講習は、卒業見込みの方を対象に卒業の半年前から行うため、後期授業開始前から始まり、ガソリンとジーゼルの2つが行われます。今年度も後期の授業スタート前の9月17日から技術講習が始まりました。国家試験対策の模試期間を含めると、3月18日迄の半年間となりますので、怪我や病気に十分注意され、整備士資格を取得せずに就職することのないよう、後期は明確な目標を持って取り組んでいただきたいと思います。

電子制御関連の資格試験について

電子制御コースでは、ビルの設備や工場の生産ライン等で使われる電子制御装置について学習し、制御装置をプログラムする電気機器組立て技能士(シーケンス制御作業)と、制御装置を整備(保全)する機械保全技能士(電気系保全作業)の取得を目指します。

昨年度は、ほとんどの試験が感染症対策のために中止となり、学生は、せっかく磨いた技を発揮できませんでした。今年度は例年通りに試験が実施されており、学生は、はりきって学習に励んでいます。前期の機械保全技能検定は、受験者に対し学科100%、実技66.6%の合格率となり、健闘しています。後期は、機械保全技能検定の再チャレンジと、電気機器組立て技能検定を選んで受験します。いずれも1月～2月の受験であり、気候だけでなく定期試験とも重なる時期のため、体調に気を配り、試験対策に取り組んでいきます。

2020年度の資格取得率(在籍者数に対する合格率)

機械保全(電気系保全作業)……………46.2%(学科76.9%、実技53.8%)
電気機器組立て(シーケンス制御作業)……………61.5%(学科100%、実技61.5%)
2021年度:感染症対策のため、試験が中止となりました。

昨年度の整備技術講習修了率
ガソリン100.0% ジーゼル92.3%
国家試験(学科試験)の合格率
ガソリン100.0% ジーゼル100.0%

〈整備技術講習〉
ガソリン: 9/17(金)～2/10(木)
ジーゼル: 11/5(金)～2/11(金)

〈国家試験学科試験対策 模試期間〉
ガソリン: 1月上旬～3/18(金)
ジーゼル: 2月上旬～3/18(金)

〈国家試験(学科)〉
試験日: 令和4年3月20日(日)
(会場: 新潟工業短期大学・2号棟)

1年生へ

進路確定にむけて

短期大学では、2年に進級するとすぐに就職活動が本格化するため、今から進路の目標を定め、意識を高めて自立する準備を始めることが重要です。ここ数年の本学における進路確定は概ね順調に推移しております。しかし、断断は禁物です。就職においては、成績は勿論のこと、企業が求める『学生と社会人の違い』、『あたりまえの常識』、『挨拶・礼儀・言葉づかい』が必要になります。日常生活におけるアドバイスなど、保護者の皆様からのご協力をお願いいたします。また、進学では、本学には一級自動車整備士資格の取得が可能な2年制の専攻科があります。資格取得には途切れない学習が効果的です。ぜひ、ご検討ください。本年度は少子化に伴い留学生が多数入学しました。広報・就職支援センターにおいてはこれからも全学生が進路確定できるよう産学連携室とも協力しながら進路指導を行って参りますので、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

〈広報・就職支援センター〉

SCHEDULE

令和3年度 前期行事

- 4/1 ●入学前説明会
- 4/5 ●健康診断(2年生)
- 4/6 ●入学式
- 4/7 ●オリエンテーション
- 4/8～9/30 ●前期授業
- 4/12～26 ●近隣ごみ拾い
- 4/14 ●健康診断(1年生)
- 4/26・28 ●学内車検
- 5/25 ●自動車技術セミナー(新潟スバル自動車様)
- 6/7 ●留学生食糧支援(※N新潟応援プロジェクトNAMARA様、N-Force様)
- 6/8 ●TOM'S講演会
- 6/14 ●創立記念日
- 6/15 ●自動車技術セミナー(新潟マツダ自動車様)
- 6/22 ●自動車技術セミナー(NSホールディングス様)
- 6/28・7/1 ●マスク配布(新潟工業短期大学後援会)
- 7/19 ●留学生食糧支援(フードバンクにいがた様)
- 8/3～6 ●前期定期試験
- 8/10～9/30 ●夏期休業
- 8/30・31 ●損害保険募集人資格講習と試験(2年)
- 9/1・2 ●ガス溶接技能講習
- 9/17～2/11 ●二級自動車整備士技能講習会(2年・自動車技術コース)

令和3年度 後期行事(予定)

- 10/1～3/31 ●後期授業
- 10/5・6 ●電気自動車等の整備業務に係る特別教育(1年)
- 10/月上旬 ●工場見学(県内整備系企業)(1年)
- 10/月下旬 ●工場見学(県内製造系企業)(1年)
- 12/月上旬 ●OB講演会(1年)
- 12/27～1/5 ●冬期休業
- 1/月上旬～3/18 ●整備士資格試験対策講習(2年・自動車技術コース)
- 1/下旬 ●3級電気機器組立て技能検定 試験(2年・電子制御コース)
- 1/31～2/4 ●後期定期試験
- 2/月上旬 ●2級機械保全技能検定 試験(2年・電子制御コース)
- 2/10 ●合同企業説明会(1年)
- 2/中旬 ●スキーツアー
- 2/17～3/31 ●春期休業
- 3/16 ●卒業式
- 3/20 ●二級自動車整備士登録試験(2年・自動車技術コース)

後援会活動および報告

令和3年度後援会評議員会は、コロナ対策のため書面審議にて開催され、前年度決算および本年度活動方針、予算などが了承されました。本年度もこれまでと同様に学生のための課外活動援助や厚生補導活動援助を中心に積極的支援に努めてまいります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。なお、後援会活動状況および新潟工業短期大学と新潟科学技術学園の情報については次のホームページからもご覧いただけます。

〈新潟工業短期大学後援会に関する情報〉

<http://www.niigata-ct.ac.jp/parents/supporters/#p1>

〈新潟工業短期大学の教育に関する情報〉

<http://www.niigata-ct.ac.jp/about/release/>

〈新潟科学技術学園の財務に関する情報〉

<http://www.niigata-inst-st.ac.jp/info/zaimu.html>

SCHOOL LIFE

学生生活紹介

入学式



学内車検



近隣ごみ拾い



食料支援



自動車技術セミナー(スバル)



自動車技術セミナー(マツダ)



自動車技術セミナー(NSホールディングス)



トムス講演会



NEWS

令和3年度も昨年度と同様に、全国的な新型コロナウイルスによる大きな影響を受けてのスタートとなりました。皆様のご家庭におかれましても、色々とお苦勞があった事と思います。本後援会では、前期中に学生の飛沫感染予防のためにマスクを購入し全学生に配布いたしました。後期中の計画として、学生食堂や購買で使用可能なお買物券の配布を予定しております。

また令和3年度前期中は、各種団体様より留学生を対象に食糧の支援を頂きました。ありがとうございました。



学校法人新潟科学技術学園

新潟工業短期大学
NIIGATA COLLEGE OF TECHNOLOGY

編集発行: 新潟工業短期大学後援会

〒950-2076 新潟市西区上新米町5-13-7

TEL 025-269-3174(代)

FAX 025-268-1222

URL <http://www.niigata-ct.ac.jp/>